平成 27 年 度

八代市議会議会運営委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 議案第 36 号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について
-

平成 28 年 2 月 22 日 (月曜日)

議会運営委員会会議録

平成28年2月22日 月曜日

午後1時01分開議

午後1時09分閉議（実時間 8分）

○本日の会議に付した案件

1. 議案第36号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について

○本日の会議に出席した者

委員長	野崎伸也君
副委員長	松永純一君
委員	亀田英雄君
委員	中山諭扶哉君
委員	成松由紀夫君
委員	古嶋津義君
委員	前垣信三君
委員	増田一喜君
委員	村上光則君
委員	村川清則君
委員	山本幸廣君
議長	鈴木田幸一君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

総務部長	坂本正治君
人事課長	中勇二君

○記録担当書記	國岡雄幸君
	梅野展文君

（午後1時01分 開会）

◎議案第36号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について

○委員長（野崎伸也君） みなさん、こんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり）

それでは、定足数に達しましたので、ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

本日の委員会に付します案件は、さきに配付してあります付託表のとおりであります。

条例議案の審査に入ります。

議案第36号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正についてを議題とし、説明を求めます。

○総務部長（坂本正治君） はい、委員長。

○委員長（野崎伸也君） はい、坂本総務部長。

○総務部長（坂本正治君） それでは、こんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり）

大変お世話になります。

それでは、議会運営委員会に付託をされました議案第36号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正につきまして、中人事課長のほうから説明をさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

○人事長（中勇二君） 委員長。

○委員長（野崎伸也君） 中人事課長。

○人事長（中勇二君） こんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり）

人事課の中でございます。

着席の上、御説明申し上げます。

それでは、お手元に説明資料を配付いたしておりますので、そちらを使って説明をさせていただきます。

それでは、議案第36号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について、御説明申し上げます。

改正理由でございますが、平成27年度の人事院勧告に伴う特別職の国家公務員の給与改定に準じまして、市議会議員の期末手当の支給割合を改定するものでございます。

続いて、改正の概要でございます。

市議会議員の期末手当の年間支給割合を、現行の3.1月から3.15月へと0.05月分の引き上げを行うものでございます。引き上げは、27年度においては、すでに支給されました12月の期末手当の分として、さかのぼって適用いたします。表の平成27年度の改定後、アンダーラインがかかっているところになります。

そうしますと、6月と12月の手当の差が大きくなりますことから、これまでと同様のバランスにしますために、28年度に向けてもう一度改正を行いまして、6月を1.5月、12月を1.65月といたします。それが、表の平成28年度の欄の数字となります。

そのために、施行期日が2段階に設定されております。

第1条で27年度の支給に関するものを規定いたしまして、平成27年12月1日に適用と。

それと第2条で平成28年度の支給に係るものについて、平成28年4月1日というふうにいたしております。

説明につきましては以上のおりでございます。御審議方よろしくお願ひします。

○委員長(野崎伸也君) はい、執行部のほうから説明が終わりましてけれども——ただいまから質疑のほう行いたいと思います。

ございませんか。

○委員(亀田英雄君) ちょっといいですか。済みません。それから……。

○委員長(野崎伸也君) はい、亀田委員。

○委員(亀田英雄君) 先ほど、総務委員会の中で発言申し上げた部分なんです、八代市特別職報酬等審議会の答申書の部分のですね、委員からの主な意見について、一番最後の部分に——消費税増税も予定されているなど、市民の負担が増していく状況の中では、報酬等を引き上げることへの賛同を得ることは難しいという部分があったん

です。これを用意しとらぬだったもんですけん、さっきの話になったんですが、その中で今回も報酬等の部分に含まれる部分だろうと。そこで、どのような何か議論があったんですかねという話をちょっと聞きたかったんですが、その辺何かあれば教えてください。

○人事長(中 勇二君) 委員長。

○委員長(野崎伸也君) 中人事課長。

○人事長(中 勇二君) はい。八代市特別職報酬等審議会で審議されました報酬等というのは、議員報酬と特別職のほうは給料という表現になりますので、そこで報酬等というふうにしてるものです。八代市報酬等審議会では、月額報酬——議員報酬の月額、それから特別職の給料の月額について審議をいたしますけれども、対象に期末手当等は入っておりません。

それで、審議会としましては、月額分についての御意見を述べていらっしゃるというふうにお考えいただきたいと思っております。

で、あの……。

○委員長(野崎伸也君) 説明よろしいですか。

○人事長(中 勇二君) はい。

○委員長(野崎伸也君) 途中でなかったですか、今。よろしいですか。

○人事長(中 勇二君) はい。

○委員長(野崎伸也君) 亀田委員。

○委員(亀田英雄君) はい、済みません。

それが、委員さんの共通認識して捉えとつとならよかったです、一目見てですばい、その話を知らぬと報酬等を引き上げることに対して、報酬等審議会は、ちょっと待ちなつせと言いつとにここに出てくるのは——じゃなかつですか。

委員の共通認識として、そこはあるわけですね。

○人事長(中 勇二君) はい。

○委員長(野崎伸也君) 中人事課長。

○人事長(中 勇二君) はい。そちらについては、審議会の中でも説明をいたしております。

期末手当の率につきましては、人事院勧告に基づく給与改定等率ということで、これまでも今後もやって行きたいということでお話をいたしております。

○委員長(野崎伸也君) よろしいですか。(「よし」と呼ぶ者あり)

○委員(中山諭扶哉君) はい。

○委員長(野崎伸也君) 中山委員。

○委員(中山諭扶哉君) はい。

実際、0.05月分ということで、実際の影響額を教えてくださいませんか。

○人事長(中 勇二君) はい。

お一人当たりでいきますと2万4150円という金額になります。議長、副議長は少し高いんですけれども、トータル32名の方で今回の77万9000円の影響ということになります。(「もう1回、77万」と呼ぶ者あり) 77万9000円。

○委員長(野崎伸也君) 中山委員、よろしいですか。

○委員(中山諭扶哉君) はい、ありがとうございます。

○委員長(野崎伸也君) ほかにございませんか。(「なし」と呼ぶ者あり) ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(野崎伸也君) ないようですので、意見等ありましたらお願いいたします。(「なし」と呼ぶ者あり) 意見ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(野崎伸也君) なければ、これより採決いたします。

議案第36号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正については、原案のとおり決するに賛成の方の挙手を求めます。

(賛成者 挙手)

○委員長(野崎伸也君) 挙手全員と認め、本案は原案のとおり可決されました。

以上で、付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。

委員会報告及び委員長報告書の作成については、委員長に御一任いただきと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(野崎伸也君) 御異議がありませんので、そのように決しました。

ほかに何かありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(野崎伸也君) ないということですので、以上をもって本日の委員会の日程は全て終了いたしました。

これをもって議会運営委員会を散会いたします。

(午後1時9分 閉会)

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

平成28年2月22日

議会運営委員会

委員長